

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 297

所管部局	福祉部	所管課	子育て支援課	担当者名	高橋 伸夫
事業名	地域活性化・生活対策事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	保育所改修事業			政策体系	113
会計	一般会計	科目	3. 民生 - 2. 児童 - 4. 地域		

1. 事業の概要

園部保育所においては、平成18年度に90名入所定員から150名定員への定数増を行い、施設の増築を行った。しかし、同保育所の遊具や児童用トイレは150名定員に十分に対応出来る改修が出来ておらず、遊具の修繕、児童用トイレ等の改修が必要となっている。また、城南保育所においては、入所定員の増加に伴う改修が出来ておらず、園庭の遊具の老朽化が進行していた。老朽化が進行している大型遊具の撤去、新規設置を行い、遊具の危険箇所の修繕が必要であった。その他5保育所の緊急の修繕工事が必要な状況であった。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

現在、園部管内の保育所入所児童は乳児の入所が大幅に超え、今後も児童数は増加すると見込まれる。特に、0歳児保育の実施希望も多く、保育士の配置、施設の施設面においても早急な対策が求められてきている。

② 事業を実施する必要性

園部保育所においては、保育所の給食室は150名定員に十分に対応出来る改修が出来ておらず、同保育所の遊具や児童用トイレは150名定員に十分に対応出来る改修が出来ておらず、遊具の修繕、児童用トイレ等の改修が必要となっている。また、城南保育所においては、入所定員の増加に伴う改修が出来ておらず、園庭の遊具の老朽化している大型遊具の撤去、新規設置を行い、遊具の危険箇所の修繕が必要であった。その他5保育所においても緊急な改修が必要であった。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				13,271			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0			
	国・府支出金	千円			13,123			
	地方債	千円			0			
	一般財源	千円			148			
職員等の従事人員	人/年	—	—		0.30			
人件費	千円	—	—		2,114			
事業費総額	千円	—	—		15,385			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

城南保育所園庭固定遊具改修2,898,317円
 園部保育所園庭遊具改修、トイレ等の整備工事3,107,733円
 胡麻保育所園舎屋根修繕404,250円
 日吉中央保育所給食室グリストラップ修繕、トイレ修繕1,102,500円
 日吉中央・興風保育所園庭遊具修繕1,333,500円
 興風保育所乳児室手洗設置55,650円
 みやま・知井保育所遊具修繕1,046,850円
 知井保育所排煙窓修繕88,200円
 城南保育所・興風保育所・八木東幼児学園耐震診断3,234,000円

5. 事業結果の概要

①園部保育所園庭の老朽化が進行している大型遊具の撤去、新規設置を行い、遊具の危険箇所の修繕を行った。
 ②城南保育所では、老朽化が進行している大型遊具の撤去、新規設置を行い、遊具の危険箇所の修繕を行った。
 ③その他5保育所の緊急の修繕工事を行った。
 ④3保育所の耐震診断を行った。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

保育所各施設においては、計画的に改修等に取り組んでいるところであるが、遊具などにおいても老朽化への対応など、必要箇所から修繕を行っている。また、緊急な対応が必要な危険箇所においても修繕等に取り組んでいる。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--